

かしそく新聞

～訪問診療 編～

かつしか心身総合クリニック

「かかりつけ医」として在宅療養をサポート致します。

【眠たいのに寝れないのは病気のせい？④】

⑦睡眠障害＝睡眠障害とは、睡眠に関連した病気の総称のことです。睡眠障害には多くの種類がありますが、代表的なものとしましては、「不眠症」「睡眠時無呼吸症候群」「概日リズム睡眠覚醒障害」の3つが挙げられます。睡眠障害の種類によって症状は異なります。思い当たる症状がある方は、早めに医療機関に相談しましょう。

⑧精神的な疾患＝精神的な疾患のなかには、不眠の症状が現れる種類もあります。例えば、「双極性障害」「適応障害」「統合失調症」「うつ病」は、不眠の症状が現れる代表的な疾患です。精神的な不調は身体的な症状と違って分かりにくく、本人が病気だと気づかないまま過ごしてしまうこともあるので注意が必要です。意欲の低下や強い不安感がある時は、精神科や心療内科で診てもらうことをおすすめします。なかでも、うつ病は症状として不眠があらわれることで知られる代表的な疾患です。うつ病は気分障害の一種で、精神症状だけでなく身体症状も現れるのが特徴です。具体的には次のような症状が、精神と身体に現れます。精神症状としましては、意欲の低下、集中力の低下、イライラや不安感、ネガティブ思考になる、物事に対して関心を持てなくなるなどの症状が現れます。身体症状としましては、不眠、倦怠感、頭痛やめまい、食欲の低下、動悸、肩こりや頭痛などの症状が現れます。うつ病が悪化すると、症状が原因で日常生活に大きな支障が出る可能性もあります。少しでも気になる症状がある方は、専門の医療機関を受診することを強くおすすめします。どんな病気でもそうですが、早期発見・早期治療が病気克服の近道です。（～次号パート⑤に続く）
[※この記事は、大川昭宏院長が監修された、『WENELL』の記事からの転載になります。]

～編集後記～スタッフのつぶやき～

新型コロナウイルスに関する内容ばかり続きましたので、久しぶりに、少しほっこりした話題をお伝えしたいと思います。当院で訪問診療に従事して下さっている看護師さんが、このほど産休に入られました。予定日は7月とのことですが、ぎりぎりの5月末まで働いて下さり、本当に感謝です。ちょっと寂しくなりますが、来年春までしばしのお別れです(泣)。ぜひとも、元気なお子さんを産んで、落ち着いたら見せに来ていただければと思います。なんと言いましても、私たちは「ファミリー」(フランス語で「家族」の意味)ですから。(K)

医療法人財団ファミリーユ

かつしか心身総合クリニック

〒125-0041 葛飾区東金町1-41-1 桜井ビル2階

① 外来：心療内科＝大川昭宏院長、永井斐子副院長
内科＝駒形清則医師（第2・第4火曜のみ）

②訪問診療

内科＝駒形清則医師

駒形明紀医師(非常勤)

精神科＝米谷充医師(非常勤)

神経内科＝今井壽正医師、西岡健弥医師(非常勤)

※詳しくはホームページをご覧くださいか、お電話にてお問い合わせ下さい。

電話 03-3627-0233